

PRIMERGY 6000仕様

		ベディスタルモデル						ラックマウントモデル										
モデル		6340		6540		6740		6340		6540		6740		6940				
タイプ		—	1	2	3	1	2	3	—	1	2	3	1	2	3	4		
CPU	プロセッサ	Xeon™ (2.4GHz)			Xeon™ (2.8GHz)			Xeon™ (2.4GHz)			Xeon™ (2.8GHz)			Xeon™MP (2.0GHz)	Xeon™MP (2.7GHz)			
	プロセッサ数	1		2		1		2		1		2		2		3	4	
	Way数	1		2		1		2		1		2		4		6	8	
キャッシュメモリ		512KB						512KB						1MB	2MB			
主記憶	基本容量	256MB		256MB		512MB		1024MB		256MB		256MB		512MB		1024MB		
	増設単位	256MB		256 / 512MB				256MB		256 / 512 / 1024MB				512 / 1024 / 2048 / 4096MB				
	最大容量	512MB		1280MB		2GB		3GB		512MB		1280MB		2GB		3GB		9GB 1 6
ディスク	基本容量	18.2 / 36.4GB (10,000rpm)より選択 (ミラード)				72.8GB (10,000rpm) (ミラード)				18.2 / 36.4GB (10,000rpm)より選択 (ミラード)				72.8GB (10,000rpm) (ミラード)		72.8GB (15,000rpm) (ミラード)		
	最大容量	72.8GB		1.5TB 2		2TB 2		72.8GB		1.5TB 2		2TB 2		2.5TB 2				
内蔵 I/O	標準搭載	3.5"フロッピーディスク、CD-ROM、3.5"光磁気ディスク (1.3GB)																
	オプション	—		3.5"DAT (DAT72)				—		3.5"DAT (DAT72)				3.5"DAT (DAT72) 3.5"DATオートチェンジャー (DDS4)				
最大回線数	4		24		64		4		24		64		4		128			
無停電電源装置 (UPS)	標準搭載 (外付け)		標準搭載 (内蔵)				—		標準搭載									
設置諸元	外形寸法 (mm) 幅×奥行×高	174×690×454		500×871×700				482×565×174		1,200mmラック 600×900×1200 2,000mmラック 600×900×2000				1,200mmラック 最大330 2,000mmラック 最大500				
	重量 (kg)	最大42 3		最大145				最大35		1,200mmラック 最大360 2,000mmラック 最大460				1,200mmラック 最大330 2,000mmラック 最大500				
	所要電力 (KVA)	最大0.46		最大0.52				最大0.36		最大0.36				最大0.87				
	発熱量 (KJ/h)	最大1538		最大1646				最大1214		最大1214				最大2967				
	コンセント 形状・定格	125V / 15A : 2P接地型						1,200mmラック 125V / 15A : 2P接地型 2,000mmラック 125V / 30A : 3P引掛型 4				125V / 30A : 3P引掛型 4						
エネルギー消費効率 ⁵	0.037 (L区分)	0.042 (L区分)	0.037 (L区分)	0.025 (L区分)	0.040 (K区分)	0.025 (K区分)	0.024 (K区分)	0.036 (L区分)	0.024 (L区分)	0.021 (L区分)	0.016 (L区分)	0.024 (K区分)	0.017 (K区分)	0.016 (K区分)	0.032 (H区分)	0.026 (H区分)	0.021 (H区分)	0.017 (H区分)

1 メモリディスク制御オプション使用時 2 ディスクアレイ装置接続時 3 UPS接続時 4 コンセントはNEMALS-30規格。分電盤へ直接接続可能。
5 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。 6 3.5GBから4.0GBの間(0.5GB)のメモリは使用できません。



使用環境: 周囲温度10~35℃、湿度20~80%(ただし結露しないこと)
商品には定期的に交換が必要な部品が含まれています。
商品の保守サポート期間は、お客様の購入後5年間です。
本製品は日本国内仕様です。当社では本製品に対する海外での保守サービスおよび技術サポートは行っていません。

1,200mmラック 拡張ユニット / 増設ディスクユニット / DAT搭載時
2,000mmラック 拡張ユニット / 増設ディスクユニット / DAT搭載時
2,000mmラック 拡張ユニット / 増設ディスクユニット 搭載時

安全に関するご注意	ご使用の際は、マニュアルの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
	水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。表示された正しい電源・電圧でお使いください。

Javaおよびその他のJavaを含む商標は、米国Sun Microsystems, Inc.の商標であり、同社のJavaブランドの技術を使用した製品を指します。 UNIXは、X / Openカンパニーリミテッドが独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における商標です。 Microsoft, MS, Windows, WindowsNTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 Microsoft Excel, Accessは、米国マイクロソフト社の商標です。 Xeon, Xeon MPは、米国インテル社の登録商標です。 Oracleは、Oracle Corporationの登録商標です。 その他各種製品名は、各社の名称、商標または登録商標です。 本製品は「外国為替及び外国貿易法」に基づく規制物質が含まれております。海外に輸出される場合は、同法に基づく許可が必要になります。

廃棄・譲渡の際のハードディスク内データ消去について
ご使用になっていたPRIMERGY 6000を廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。
(詳細につきましては、「<http://primeserver.fujitsu.com/news/2003/0909.html>」をご覧ください。)

富士通サーバ情報サイト「FUJITSU's SERVER」<http://primeserver.fujitsu.com/> PRIMERGY 6000に関するお役に立つ情報が掲載されております。ご利用には会員登録(無料)が必要です。

すべてをグリーンにします 富士通は、省資源・省エネ・リサイクルなど、製品のライフサイクル全体で環境に配慮しています。

富士通株式会社

質問、相談は下記の窓口まで。
プラットフォームソリューションセンター
プロダクトマーケティング統括部 PRIMERGY部
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター
TEL(03)6252-2657

仕様は改良のため予告なく変更することがありますので予めご了承ください。 このカタログは、100%再生紙及び石油溶剤比率15%以下のインクを使用しております。 CD0159-10-2004年11月M

富士通IAサーバ プライマージ-6000

PRIMERGY 6000



- [PRIMERGY 6340](#)
- [PRIMERGY 6340 RACKMOUNT MODEL](#)
- [PRIMERGY 6540](#)
- [PRIMERGY 6540 RACKMOUNT MODEL](#)
- [PRIMERGY 6740](#)
- [PRIMERGY 6740 RACKMOUNT MODEL](#)
- [PRIMERGY 6940 RACKMOUNT MODEL](#)

情報を活かしビジネスを拓げる、インターネット・ビジネスサーバ

PRIMERGY 6000

お客様資産を活かしたWebソリューションの提供

PRIMERGY 6000は、情報システムの中心となる業務システムを強力にサポートするインターネット・ビジネスサーバです。ブロードバンド・インターネットや無線LANなどの普及により、企業を取り巻くビジネス環境が大きく変化しつつあります。企業の情報システムも、これらの環境変化に柔軟に対応していくことが求められます。

また、企業活動を支える業務システムには、業務拡大に柔軟に対応できる高い処理能力や、システムの安定稼働を支える高信頼性、蓄積された情報を継続して利用できる互換性・資産継承性も必要です。

PRIMERGY 6000は、KシリーズやGRANPOWER6000シリーズで培ってきた豊富な実績と最新テクノロジーを結集し、インターネット時代の業務システムに求められる最適なソリューションを提供します。



最新のWebコンピューティング機能

インターネットへの接続やイントラネット基盤の構築など、最新のWebコンピューティングに対応する機能を提供します。

インターネット時代の情報システムは、パソコンのWebブラウザから、ネットワークに接続された複数のサーバに自由にアクセスし、さまざまな業務処理が行えるWebブラウザ中心のシステムです。

PRIMERGY 6000は、業務処理だけでなく、帳票の参照、データの分析、サーバの運用管理などをパソコンのWebブラウザから行うことができます。また、モバイルコンピューティングにより、社内と同様に業務処理を社外から行うことができます。

これらのWebコンピューティング機能により、営業活動の効率化や運用コストの削減を実現します。

多彩なオープンサーバ・パソコン連携機能

インターネットの普及により、メールをはじめとしてインターネットを利用したデータ流通が急速に拡大しています。また、今後の情報システムも、業務サーバやグループウェアサーバなどにWindowsやUNIXなどのオープンサーバが適材適所で利用され、それらがシームレスに連携するようになります。

PRIMERGY 6000は、これらの環境に対応し、業務データの流通形式への変換や、オープンサーバとのデータ連携を実現する、多彩な連携機能を提供します。



高性能

高速プロセッサを採用

プロセッサは、PRIMERGY 6940にはIntel® Xeon™ MPを、PRIMERGY 6340 / 6540 / 6740にはIntel® Xeon™を採用しています。Intel® Xeon™ MPでは1つの物理プロセッサを2つの論理プロセッサとして動作させる「ハイパー・スレッディング・テクノロジー」を装備しており、多重処理において大きな効果を発揮します。



高速ディスク(15,000rpm)を採用

最上位モデルのPRIMERGY 6940には15,000rpmディスクを基本搭載しています。また、PRIMERGY 6940では最大160MB / Sの転送速度を実現する「Ultra160 Wide SCSI」を採用し、高速データ転送を実現しました。



高信頼性

ETERNUS制御オプション

高度な信頼性と拡張性を備え、蓄積されているデータを統合的・効率的に管理できるストレージシステム「ETERNUS 3000」ディスクアレイをPRIMERGY 6000にファイバチャネル接続し、SCSIディスクと同様にご利用できます。

- 1: ETERNUS 3000 モデル80 / 10
- 2: PRIMERGY6340を除く

バックアップで安心「NASバックアップオプション」

日々の取引データなど、PRIMERGY 6000内の重要な資産をネットワークディスクアレイETERNUS NR1000Fにバックアップすることができます。これにより、システム管理者の退避媒体交換などの作業軽減や、ネットワーク内の各種サーバのバックアップと同等に退避データの一元管理が実現できます。

データベース「Symfoware6000」

「Symfoware6000」は、メモリを利用した共用バッファ制御により高速なデータアクセスを実現しています。万一、データファイルが破損した場合には、システム異常前の共用バッファを元に、高速にデータを修復する即時リカバリ機能を装備しています。



資産継承

オペレーティングシステム ASP

PRIMERGY 6000のオペレーティングシステム「ASP」。ASPは、お客様の既存資産を完全継承します。さらにインターネット / イントラネットに対応した業務システムを構築する充実した機能を持ち、容易な運用性を実現します。またFM VシリーズやCELSIUSワークステーションとの連携、PRIMERGYやPRIMEPOWER、グローバルサーバGSシリーズとのサーバ連携が可能です。

CSPWORKS

「CSPWORKS」は、COBOLのプログラム資産を効率的に管理し、メンテナンスや再利用を容易にする開発支援ソフトウェアです。「CSPWORKS」は、プログラム資産管理を容易にする「CSPWORKS / 資産管理」と、画面定義体や帳票定義体からプログラムソースを自動生成する「CSPWORKS / ソース作成」の2つから構成されます。

「OOCT- / OCT」(動的オブジェクト変換)機構

CPU動作時に発生するさまざまな実行命令を動的に一括変換し、また最適なバッファリングを行うことで、アプリケーション実行時の処理時間を飛躍的に短縮しました。PRIMERGY 6740タイプ1 / タイプ2にはOCT、PRIMERGY 6740タイプ3 / PRIMERGY 6940にはさらに効率的に命令変換を行うOOCT- IIを標準装備しています。

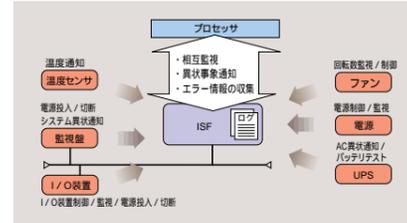
OOCT- : Optimized Object Code Translation OCT : Object Code Translation

メモリディスク制御

最大7GBのメモリ領域を仮想磁気ディスク領域として使用することができます。この機能により、利用者プログラムを変更することなく、システムのトータルスループットの向上が図れます。

システム監視機構 (ISF)

CPUから独立した専用プロセッサによるシステム監視機構により、高い信頼性を実現します。システム監視機構は、本体装置の温度異常およびハードウェア異常、周辺装置の電源電圧などを監視します。



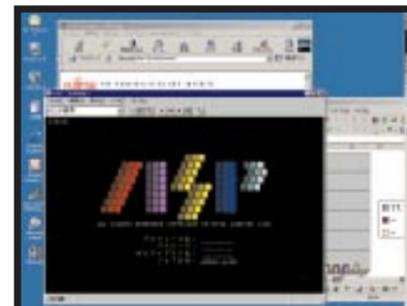
SupportDeskのリモート通報機能

SupportDeskのリモート通報機能により、予兆 / 異常情報をOSC*に通報することで、トラブルの未然防止や早期発見が可能となります。本機能はSupportDesk Productサービスをご契約いただき、LAN端末やメール環境を用意していただき、お客様のサーバとOSCを接続することでご利用いただけます。

* One-stop Solution Center 富士通サポートセンター

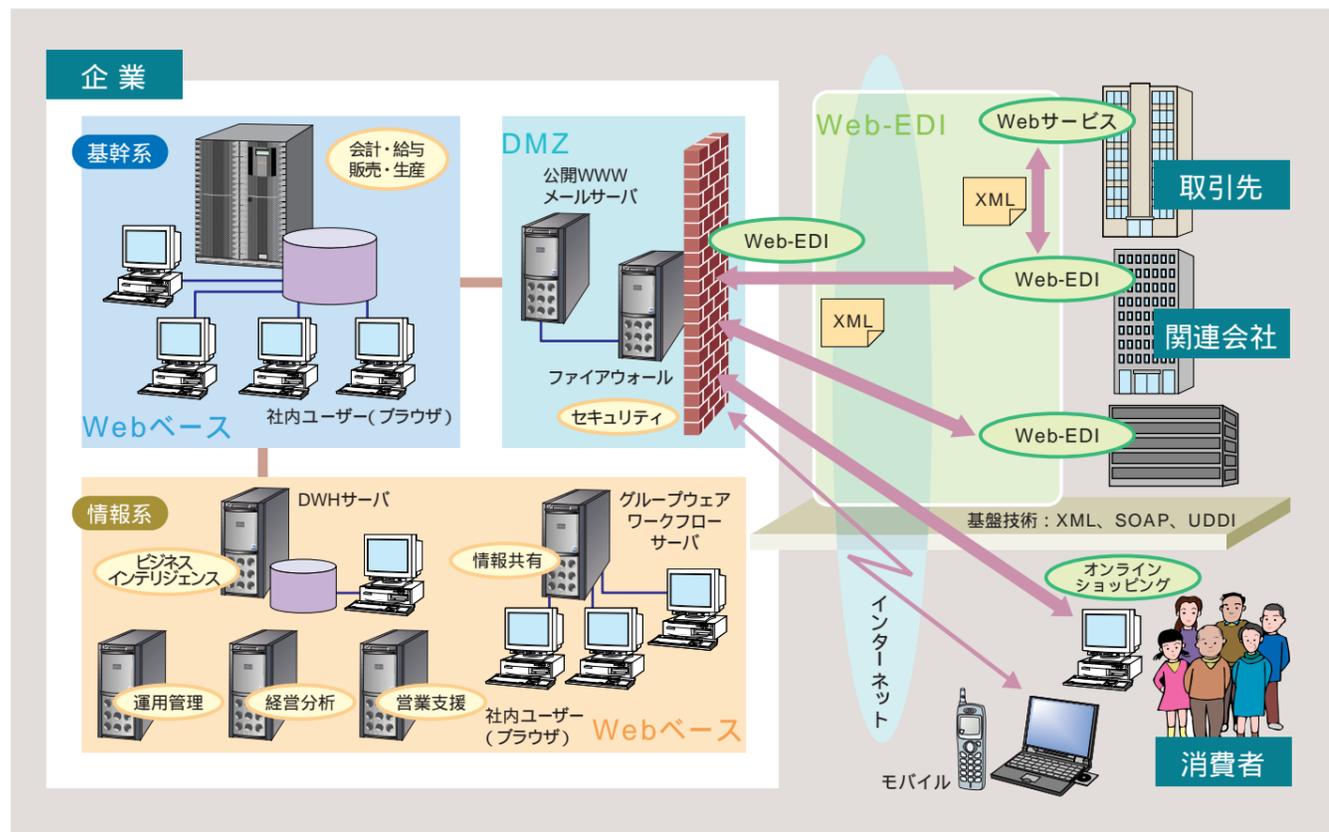
Kシリーズ端末エミュレータ

「Kシリーズ端末エミュレータ」は、K専用端末と同様の機能をFM VシリーズやCELSIUSワークステーションで実現します。また、併せてK端末エミュレータキーボードをご利用いただくことにより、K端末専用機と同様の操作性を実現します。



ブロードバンド・インターネットの普及により、情報システムのオープンな利用が可能となりました。企業内で運用されてきた情報システムが、Webコンピューティングの環境で活用されています。

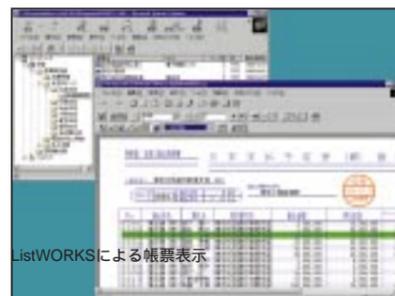
PRIMERGY 6000は、インターネット/イントラネットに対応した最新のWebコンピューティング機能を提供します。これにより、企業間取引の電子化(Web-EDI)や、携帯情報機器の活用による営業効率の向上など、ビジネス環境の変化に対応したシステムが構築できます。



インターネット環境に適応した帳票ソリューション

帳票の電子化「Systemwalker ListWORKS」

業務で使用している帳票業務プログラムを修正することなく、スプールに出力された帳票を電子化し、パソコンのWebブラウザで、参照や加工、保管ができるソフトウェアです。電子データとして配布したり、PDFファイルに変換してメールを送信することもできますので、用紙や印刷コストを削減できます。



帳票をインターネットで流通「PDFファイル生成オプション」

「PDFファイル生成オプション」は、PRIMERGY 6000の印刷データをPDFファイルに変換するソフトウェアです。利用者定義文字やオーバーレイパターンも変換可能であり、帳票をインターネットを介して広く流通することができます。また、別製品の「ネットワークセキュリティ」でPDFファイルを暗号化することにより、インターネット環境においてもセキュリティで保護された帳票データの流通を実現します。

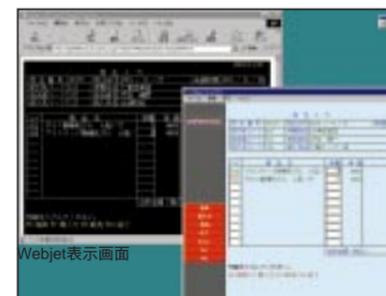
物流、商取引に必要なEAN128バーコード、QRコード印刷「MeFt / Web Pro」

従来のJAN、CODE、NW7およびカスタマバーコードに加え、直接PRIMERGY 6000からEAN128バーコード、コンビニEAN128バーコードおよびQRコードを印刷するソフトウェアです。帳票定義体(SMED)印刷と同じインターフェースであり、既存アプリケーションを利用することができます。また、クライアントパソコン側で印刷するため、パソコンプリンタが利用できます。

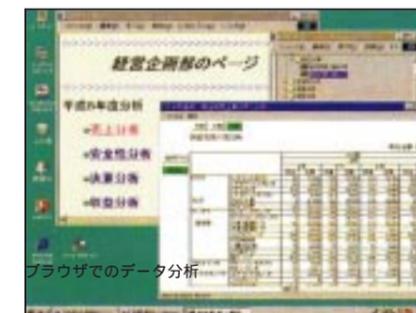
既存資産を活かしたWebユーティリティ新ツール「DPS Planner」

エミュレーター環境をそのまま Web化「Webjet」

アプリケーションには一切手を加えることなく、パソコンのWebブラウザでPRIMERGY 6000の業務処理を行えるソフトウェアです。パソコンのセットアップやバージョンアップ作業も不要となり、システムの保守性と運用性が大幅に向上します。また、「Webjet AutoGUIオプション」により、Webブラウザに表示された従来の業務画面を操作性に優れた立体的な画面にすることができます。



「DPS Planner」は、業務データをWebブラウザで表やグラフで表示しながら分析を行うことができるソフトウェアです。45種類の分析パターンを用意しています。



画面をよりビジュアルに「MeFt / Web Pro」

COBOLアプリケーションの画面入出力、および帳票出力をパソコンのWebブラウザで実現するソフトウェアです。K-Windows を利用しているCOBOLアプリケーションは手を加えることなく容易にWeb化を実現できます。さらにWebブラウザ表示用のHTMLデータを作成できますので、自由にカスタマイズすることにより、表現力豊かな業務画面を表示することができます。



プラットフォームに依存しないJava実行環境を搭載

Java実行環境を標準搭載

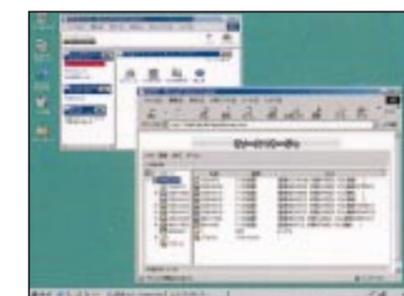
PRIMERGY 6000ではJavaVMおよびWWWサーバ機能を拡張するJavaサーブレットとJSP(JavaServer Pages)を標準搭載しています。これにより、JavaプログラムをPRIMERGY 6000で動作させることができます。

Webアプリケーションを簡単に開発「Web部品集」

「Web部品集」は、Webアプリケーションの開発を支援する部品集です。画面入出力、データベースアクセス、コマンドなどの実行部品を提供しています。Javaのスキルがなくても、HTMLとSQL、またはHTMLとCOBOLの知識でWebアプリケーションの開発ができ、携帯電話やPDAを端末として利用することもできます。

ASPシステム監視ソフト「WWWサーバシステムモニタ」

パソコンのWebブラウザからASPシステムを監視するソフトウェアです。COBOLアプリケーションからのメッセージやシステムメッセージの監視や操作、メモリ、ディスクなどのシステムリソースの表示や操作ができます。



情報の流通を支えるインフラ機能

「インターネットメールサーバ」

「インターネットメールサーバ」は、PRIMERGY 6000でEメールの送受信を実現するソフトウェアです。通常のメール送受信に加えて、業務プログラムからのメール一覧の取得やメールの送受信ができます。業務プログラムからメール発信をすることにより、夜間バッチの終了通知や取引先への受注通知などを自動的に行うことができます。

また、携帯電話による在庫照会、受注処理など自動応答システムを構築することができます。

